

(第2回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 6年 4月24日
契約業者名	大有建設(株) 東京支店
契約業者の住所	東京都中央区新川二丁目8番4号
工事の名称	R4国道16号松ヶ崎地区上り(その2)電線共同溝工事
工事場所	千葉県柏市松ヶ崎地先
工事種別	アスファルト舗装工事
工事概要	舗装版撤去工 1式 開削土工 1式 電線共同溝工 1式 舗装工 1式 排水構造物工 1式 防護柵工 1式 区画線工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式 土留・仮締切工 1式 交通管理工 1式
工期(自)	令和 5年 7月10日
工期(至)	令和 6年 7月31日
変更前の契約金額	242,770,000円(税込み)
変更金額	+ 21,120,000円(税込み)
変更後の契約金額	263,890,000円(税込み)
変更理由	1. 排水構造物工 施工に先立ち試掘調査を実施したところ、当初発注で想定していなかった排水構造物の存在が明らかになった。電線共同溝設置の支障となるため排水構造物の移設を行うこととしたため、側溝工の数量変更(増)及び、集水樹・マンホール工の追加(増)を行う。 2. 防護柵工 現地調査に伴い、路側防護柵工の数量変更(増)を行う。 3. 構造物撤去工 現地調査に伴い、防護柵撤去工、排水構造物撤去工、運搬処理工の数量変更(増)を行う。 4. 仮設工 上記1.の理由により、道路照明配管の移設工の追加(増)を行う。 5. 共通仮設費 当初特記仕様書第35条に基づく試掘調査を実施したため、試験調査費の追加(増)を行う。 6. 工期 上記の増工に伴い、工期を96間延伸し、令和6年7月31日までとする。

(第3回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 6年 7月30日
契約業者名	大有建設(株) 東京支店
契約業者の住所	東京都中央区新川二丁目8番4号
工事の名称	R4国道16号松ヶ崎地区上り(その2)電線共同溝工事
工事場所	千葉県柏市松ヶ崎地先
工事種別	アスファルト舗装工事
工事概要	舗装版撤去工 1式 開削土工 1式 電線共同溝工 1式 舗装工 1式 排水構造物工 1式 防護柵工 1式 区画線工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式 土留・仮締切工 1式 交通管理工 1式
工期(自)	令和 5年 7月10日
工期(至)	令和 6年 8月30日
変更前の契約金額	263,890,000円(税込み)
変更金額	+ 69,245,000円(税込み)
変更後の契約金額	333,135,000円(税込み)

変 更 理 由

1. 舗装板撤去工
警察協議に基づき舗装版切断を夜間施工（増）とする。また、現地調査に基づき、舗装版破碎工の数量精査（増）を行う。
2. 開削土工
現地調査に基づき、掘削工、埋戻し工の数量精査（増）を行う。
3. 電線共同溝工
現地調査に基づき、プレキャストボックス工（特殊部）、管路工（管路部）、運搬処理工の数量精査（減）を行う。
4. 舗装工
現地調査に基づき、舗装版の先行破碎を行ったため、仮復旧工に仮復旧を追加（増）する。また、路面切削工、オーバーレイ工、薄層カラー舗装工の数量精査（増）を行う。
5. 排水構造物工
現地調査に基づき、側溝工（減）、集水柵・マンホール工（増）、運搬処理工の数量精査を行う。
6. 防護柵工
現地調査に基づき、路側防護柵工の数量変更（増）を行う。
7. 区画線工
現地調査に基づき、区画線工の数量精査（増）を行う。
8. 構造物撤去工
現地調査に基づき、防護柵撤去工（増）、排水構造物撤去工（減）、運搬処理工（増）の数量精査を行う。
9. 仮設工
現地調査に基づき、土留・仮締切工（増）、交通管理工（減）の数量精査を行う。
10. 共通仮設費
役務費について、当初特記仕様書第73条に基づく発生土の仮置き場の借地料を追加（増）する。技術管理費について、当初特記仕様書第73条に基づく発生土の受け入れ条件として土質・土壌試験を実施したため土質等試験費を追加（増）、当初特記仕様書第85条に基づく非破壊試験を実施したため防護柵の出来形管理のための非破壊試験を追加（増）、当初特記仕様書第32条に基づくBIM/CIM活用を実施したためその費用を追加（増）、当初特記仕様書第59条に基づく遠隔臨場を実施したためその費用を追加（増）、第3回変更特記仕様書第2条に基づく施工状況モニタリング調査を実施したためその費用を追加（増）する。
11. 工期
上記の増工に伴い、工期を30日間延伸し、令和6年8月30日までとする。

(第4回・最終) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 6年 8月29日
契約業者名	大有建設(株) 東京支店
契約業者の住所	東京都中央区新川二丁目8番4号
工事の名称	R4国道16号松ヶ崎地区上り(その2)電線共同溝工事
工事場所	千葉県柏市松ヶ崎地先
工事種別	アスファルト舗装工事
工事概要	舗装版撤去工 1式 開削土工 1式 電線共同溝工 1式 舗装工 1式 排水構造物工 1式 防護柵工 1式 区画線工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式 土留・仮締切工 1式 交通管理工 1式
工期(自)	令和 5年 7月10日
工期(至)	令和 6年 8月30日
変更前の契約金額	333,135,000円(税込み)
変更金額	+ 16,885,000円(税込み)
変更後の契約金額	350,020,000円(税込み)

変 更 理 由

1. 土留柵工
現地調査に基づき、作業土工、土留柵工の追加（増）を行う。
2. 仮設工
現地調査に基づき、交通管理工の数量を変更（増）する。
3. 共通仮設費
技術管理費について、当初特記仕様書第35 条7 項に基づく試掘を実施したところ、特殊部及び管路部の位置変更が必要になったため、電線共同溝修正設計費を追加（増）する。
4. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
当初特記仕様書第36 条に基づき、熱中症対策に資する現場管理費を補正する。（増）
5. 工事延長等に伴う現場維持費
上記3. の図面修正等を実施するため、令和5年11月10日から12月10日まで31日間工事を一時中止した。それにより、工期延長等に伴う増加費用について受注者から請求があったため、工事延長等に伴う現場維持費を追加（増）する。